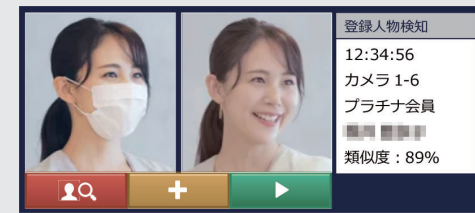


高精度の顔認証アプリが ホール業界の標準設備へ

防犯カメラのアイ・ティ・エイ・ビデオ・サービス(大阪府堺市)が今春、顔認証アプリ「EX-Face」(エクス・フェイス)をリリースする。マスクやサングラスの有無にかかわらず、検出した顔と登録済みの顔データを高い精度で照合。VIP会員や要注意人物の来店を発報する。



ホーム画面。上段の「検出順」では左から時系列に表示。縦3列の「グループ別」では、任意のグループを一挙に確認できる。右側の「ターゲット」では特定の人の来店をもらさず通知してくれる

マスク着用顔と非着用顔の照合でも高い精度で同一人物として認証する

飛躍的に向上した認証精度

AIを用いた顔認証システムの進歩が目覚ましい。検出カメラのAIは多くの場合、瞳や鼻、口から人の顔を認識。顔データを抽出し、認証エンジンに送信する。認証エンジンのAIは登録済みの顔データと瞬時に照合。類似度を算出する。ところがコロナ禍では、マスク

が検出や認証の障壁になっていた。鼻と口を覆うマスクに加え、つばの広い帽子や濃いサングラスで目元まで隠されてしまうと、顔認証システムとしては非常に困ってしまうわけだ。

しかしアイ・ティ・エイ・ビデオ・サービスはそうした被覆物に惑わされることなく、高い精度で認証できる顔認証アプリ「EX-Face」を開発した。検出画像と登録画像にマスクありなしの違い

があっても、認証エンジンは最大10万人分の登録画像から類似度が高い画像をピックアップ。同一人物である可能性が最も高い画像を類似度とともに表示する。実証実験ではマスク「あり・なし」の本人に対して、正しい登録画像を類似度80%以上として選出。マスク「ありあり」「なしなし」の場合の類似度は90%以上だった。

100万人以上の顔データを

抜群の使いやすさ

顔認証システムには使い勝手の良さも求められる。ホーム画面を3枠に分割した「EX-Face」は検出画像を、①検出順、②グループ、③ターゲットごとに分類して表示。画面を見れば、誰が来店したのかがすぐに分かる。

表示スペースが最も広いグループ枠には、VIP会員、要注意人物、関係者などカテゴリ分けした「ライブラリ」を縦3列に表示。検出画像、登録画像とともに、検出時刻や登録名称、類似度などを列記する。ライブラリ登録数は16個まで。

来店したことを確実に把握したい人物は、画面右側の「ターゲット」に登録しておく。この枠では来店を検出すると、対象者を赤枠で強調して表示。事務所内のスピーカーやインカムに音声出力するほか、メールでも知

らせてくれる。登録人数は6人まで。忘れ物した常連客を登録しておけば、先手を取って返却に応じられる。「EX-Face」が特に優れている点は、監視カメラシステムと連動できることだ。監視カメラ映像から不審者の顔画像データを取り込めば、対象者が入店してから現在までどのような行動をしていたのか、監視カメラ映像を繋ぎ合わせて追跡できる。この「リレー機能」があれば、置き引き事案もすぐに解決するだろう(同社製統合管理システムが必要)。

高精度の顔認証システムは、自己家族申告プログラム内の入店制限に実効性をもたせることができる。警察から被疑者の捜査協力を要請された場合にも役に立つだろう。さらにAIは18歳未満者の検出も得意だ。常連客へのおもてなし、不審者の追跡、依存対策の徹底……。ホール運営に必要とされる要素の中でも上位に挙がる要因を、「EX-Face」が強力に後押しする。業界標準として導入が広がるのも、もはや時間の問題だろう。

声出力するほか、メールでも知

迷惑行為や不正遊技を行った人物の来店制限。リカバリ一申請者様の来店把握。18歳未満と思われる人物をリストアップ。他店玉/メダルの持ち込み監視(短時間に頻繁な入退店をくり返す人物を検出)。



顔認証はどれも同じではない



忘れ物や落とし物を預かって

「来た」を確実に
「検出順」「カテゴリー別」「ターゲット(特定個人)」3つの観点で認証結果をビジュアル化。忘れ物を預かっているお客様。プレミアム会員様。リカバリ一申請者様。不正遊技や迷惑行為を行った者。未成年者など、来店を把握したい属性のお客様や特定個人の「来た」を漏らさずキャッチします。

※相互連動には、既設または追加で当社製監視カメラ統合管理システムが必要です。

マスクをしていても

AIとディープラーニングによる顔検出&認証技術。高速0.2秒解析/同時処理最大30人/認証精度90%以上。従来システムや他社製品では、検出不可または誤認証となっていたマスクやサングラスの着用者に対して、高い認証精度を発揮します。

パチンコ業界の顔認証システム標準化に向け まずは知っていただきたく オンラインデモ実施中

お電話または当社WEBサイト(右端のQRコード)からお申込みください。

※ウェブ会議形式のデモになります。状況判断のうえ、訪問対応も承ります。

072-222-8880 平日 10:00 - 19:00

アイ・ティ・エイ・ビデオ・サービス株式会社 本社 技術部 企画まで
〒590-0931 大阪府堺市堺区錦之町西3-3-27



▶ 全国10都市展開 ▶ 東京/大阪/名古屋/福岡/札幌/仙台/金沢/高松/広島/熊本